

# 学生支援コミュニティスペースの取り組み

平成22年3月1日から豊中地区学生交流棟2階に学生支援コミュニティスペースを開設しました。開室時間は平日の正午から17時まで（火曜日を除く、水曜日は正午から16時まで）、スペースの利用受付や各種の相談に応じた案内を行うインターカーが常駐しています。また、月曜・水曜・金曜日は学生生活相談員（臨床心理学を学んでいる大学院生／ピア・サポーター）がおり、日常生活や大学生活のことについて、気軽に話ができる環境を整備しています。

学生支援ステーションは、コミュニティスペースを中心に、学生・教員・職員の三者が協力して、次の3つの機能を果たすことを目指しています。

## ①ピア・サポートやグループ活動を通して、学生みなさんにコミュニティ（居場所）そのものを提供する機能

自分自身の大学生活やキャリアを考えるきっかけとなる書籍を配架するとともに、映画の上映やフィンガーペインティング等の行事を予定しています。

## ②必要に応じて学内の相談室と連携し、コミュニティの再編と創造を行う機能

## ③学内外のコミュニティどうしのつながりを促すインターフェイスとしての機能

地域・ボランティア活動等に携わる団体に関する情報の提供や相互の交流を促し、ネットワークを広げるための拠点としてなるべく努めていきます。

「なんだかやる気がわからない」「人間関係がわずらわしくなってきた」「授業がつまらない」といったものだけでなく、「授業のほかにも何かしてみたいけれど、モヤモヤしていて困っている」「自分が打ち込める活動のきっかけがほしい」といったポジティブなものまで、気軽に立ち寄れて話ができるオープンな環境を準備しています。コミュニティスペースの隣には、話の内容に応じた相談室（個室）が併設してありますので、個別の相談も可能です。みなさまのご理解と御協力をいただき、学生支援の層を増していくとともに、学生自身が学生支援に携わることを通じて、自らが生長する機会を創出していく予定です。ぜひ、いちど学生支援コミュニティスペースへお立ち寄りください。

